

## NEXCO東日本における温室効果ガスの排出の削減に向けた行動ルール

温室効果ガスの排出の削減に係る計画に掲げられた目標を達成するため、社員は次の取組みを行う。

### 1. 連絡車の効率的利用等

- ① 待機時のエンジン停止等、環境に配慮した運転
- ② タイヤ空気圧調整等の定期的な車両の点検・整備
- ③ 業務時の移動における公共交通機関の優先利用
- ④ タクシー及びレンタカー利用時の電動車の優先利用

### 2. 社屋におけるエネルギー使用量の抑制等

#### (1) こまめな節電等による省エネの徹底

- ① 休憩時間や長期離席時のパソコン電源OFFや消灯
- ② 夜間における必要最小限の点灯
- ③ 適切な室温管理（冷房の場合は28度程度、暖房の場合は19 度を目安）
- ④ 室温にあわせた軽装や重ね着
- ⑤ 換気等の必要がある場合を除き、冷暖房中の窓・出入口の開放禁止
- ⑥ 社屋内の移動における健康に影響のない範囲での階段利用
- ⑦ 給湯温度を下げる等、ガス機器を効率的に使用
- ⑧ 冷蔵庫内に物を詰め込み過ぎない等、効率的な使用

#### (2) 紙の使用量の抑制

- ① 書類の電子化、電子決裁、Web会議システム、デジタル機器等の活用
- ② 両面印刷、両面コピー、複数面付印刷（2Up等）の活用
- ③ 会議等の資料は要点を簡潔に記載し簡素化・少量化
- ④ 不要となったコピー用紙や使用済み封筒の再使用
- ⑤ FAXの原則廃止（業務上支障がある場合を除く）

#### (3) 節水

- ① 蛇口のコマメな開閉
- ② トイレ洗浄レバーの大小の使い分け
- ③ 洗車時におけるバケツ使用等

#### (4) 3R+Renewable、ごみの分別等

- ① プラスチックごみの排出抑制及びリサイクル
- ② 使い捨て製品の使用・購入の抑制
- ③ 食品ロスの削減
- ④ マイバックの積極的使用
- ⑤ レンタル品やシェア用品の積極的使用
- ⑥ リターナブル容器の積極的使用

#### (5) 年間総実労働時間削減等

- ① 所定労働時間での勤務を基本とする働き方
- ② 積極的な休暇取得